

ワシントン日本語学校 オンライン授業

実現可能な授業の方法と内容について説明します

校長 森 宏介

補習校の性格と遠隔授業の可能性

▶ 補習校の性格

- ・ 生徒が国内の学校にスムーズに適応できるよう日本語で学ぶ教育施設
- ・ 週末の数時間、補習授業を実施する場（家庭学習との連携が必要）
- ・ 日本語で学ぶという「共通目的」をもつ仲間との協働の場

▶ 学び続けることの必要性

- ・ 授業時数の制約（1/3の時間数で1年分の学習内容を学ぶと1/5程度）
- ・ 学習は積み上げが基本（何らかの学習なくして開校後の学びは困難）

▶ 遠隔授業の可能性

- ・ 日本語学習のペースメーカーとしての役割を果たすことができる
- ・ 家庭学習の補助的役割を果たすことができる
- ・ 生徒の学習意欲を維持・伸長する役割を果たすことができる

北米の補習校の動向

▶ ほとんどの補習授業校が遠隔授業を計画

- ・派遣の校長・教頭が同時に帰国したボストン校も通信方式で対応
- ・本校と同様、多くの学校が教科書や教材の配布に苦慮

▶ 通信方式の授業が主流

- ・オンライン授業を行いたいですがICT環境が整っていないためできない
- ・教員のICTスキル、協力が得られない等の理由でオンライン授業を断念

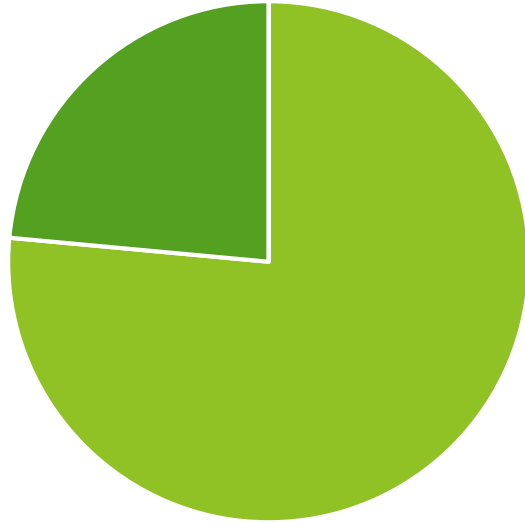
▶ オンライン授業に取り組む学校も

- ・ニューヨーク補習授業校（4月初旬よりオンラインで）
準備不足だが歩きながら考える（校長談）
- ・コロンバス、シカゴ、シアトル補習校もオンライン授業開始へ

本校は、オンライン授業が展開できる環境にある

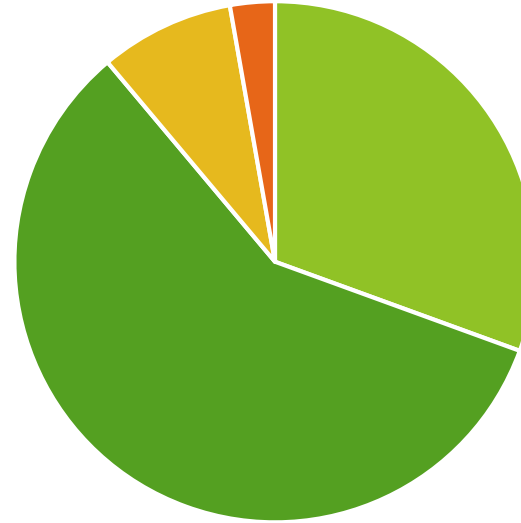
本校教員の受け止め

オンライン授業に協力できますか



- 積極的に協力する
- 協力する
- 何とも言えない
- 協力できない

授業をする自信はありますか



- 自信がある
- 自信はないがやってみる
- 何とも言えない
- 自信はない
- 自信はない

○教員の3/4がオンライン授業に積極的、残り1/4も協力すると回答
○教員の1/3が自信をもっている。8割以上がやってみると回答

オンライン授業実施計画 (計10回)

オンライン授業実施予定日

実施日	内 容	実施日	内 容
4/20	学級・担任（グループ）発表	5/23	第4回（通常授業）
4/24	招待コード・パスワード送付	5/30	第5回（通常授業）
4/25	授業開始 学級びらき・生徒指導等	6/6	第6回（通常授業）
5/2	第1回（通常授業）	6/13	第7回（通常授業）
5/9	第2回（通常授業）	6/20	第8回（通常授業）
5/16	第3回（通常授業）	6/27	第9回（通常授業・生徒指導）

- 詳しい授業内容は各担任が学習計画（シラバス）を示します。
 - 各授業日の1週間前には、授業に必要な教材や課題等が示されます。
- ※学習内容の詳細は各学年・教科の学習計画を参照してください。

オンライン授業時間割

小学部時間割（小人数2部制）

	教科	授業時間帯	
第1部	国語 (算数)	小1～小3	9:00～ 9:30
		小4～小6	9:00～ 9:40
	算数 (国語)	小1～小3	9:50～10:20
		小4～小6	9:50～10:30
第2部	国語 (算数)	小1～小3	10:50～11:20
		小4～小6	10:50～11:30
	算数 (国語)	小1～小3	11:40～12:10
		小4～小6	11:40～12:20

中学部・高等部時間割（大人数一括指導）

授業時間帯	中1	中2	中3	高1	高2
9:00～11:00	数学	国語	社会	小論文	数学
11:20～13:20	国語	社会	数学	国語	小論文
14:00～16:00	社会	数学	国語	数学	国語

- ・ 中学部・高等部は、学年一括で指導します。
- ・ 1コマ当たりの時間数は30分多くとります。

- 発達段階を考慮し、小学部は短時間小人数制、中・高等部は長時間・一括指導方式を採用しました。
- 小学部は授業日当日の指導時間が60～80分です。授業に参加しない時間も有効に活用し、学習に取り組んでください。
- 中学部・高等部は、学ぶ意欲と姿勢が問われます。学習途中の課題解決の時間をどれだけ価値のあるものにするかで成果が分かります。

オンライン授業のイメージ (小学部国語科の場合)

家庭で

- ・ 教科書を声に出して読む。
- ・ 教材で使われている言葉の意味を調べる。
- ・ 漢字プリントをこなす 漢字を読む→漢字を書く。

授業で

- ・ 朗読練習の成果を発表する。
- ・ ワークシートを活用し教材文を読み深める・教師の解説を聞く。
- ・ 考えたこと・わかったことを友達と共有する。

家庭で

- ・ 漢字ドリルを活用。新出漢字が使えるようになるまで習熟する。
- ・ さらに音読をくり返し、教材に慣れ親しむ。
- ・ テストをするなどして学習成果を確かめる。

オンライン授業のイメージ (小学部算数科の場合)

家庭で

- ・ 授業単元の前提となる既習内容を確認する。
- ・ 新出問題を読み、解決のための見通しをもつ。
- ・ 自力で解決できそうであればやってみる。

授業で

- ・ 学習のめあてを確認し、解決する問題を読む。
- ・ 考えた解決の見通しを出し合う→それぞれが解決に取り組む。
- ・ 課題解決方法を交流する→教師の説明(まとめ)を聞く。

家庭で

- ・ 計算ドリルを活用。新出課題解決法に習熟する。
- ・ 学習したことをもとに、文章題を自分でつくってみる。
- ・ テストをするなどして学習成果を確認する。

オンライン授業のイメージ（中学部・高等部の場合）

課題提示

- ・ 教師は、当日の課題を提示する。
- ・ 教師は、解決のための方法・ヒントを提供する。
- ・ 生徒は、不明な点等について質問する。

課題解決

- ・ 生徒は与えられた課題を解決する。
- ・ 教師は、生徒の質問に答えながら課題の解決を支援する。
- ・ 生徒同士が交流する場面を設置することもある。

課題解説

- ・ 教師は、教科書等を使って、与えた課題について解説を加える。
- ・ 生徒は、質問しながら、知識や技能を高める。

オンライン授業の実際 (共働学習をイメージ)

準備段階 (1週間前)

- ・ 担当教師が「オンライン学習計画表」を送ります。
- ・ 学習単元の範囲やねらいを確かめます。
- ・ 学習計画表の指示に従い、事前学習を行います。

授業日当日

- ・ 生徒は、画面を通して授業に参加します。
- ・ 教師は事前学習を生かしながら授業を進めます。
- ・ 可能な限り意見交換する場面をつくります。

授業後

- ・ 当該週の学習計画表に従い追加課題をこなします。
- ・ 次週の課題を確かめ、事前学習を行います。

オンライン授業は家庭との共同作業です

学習単元と目標を
確かめます

オンライン学習計画表（小学部6年）

授業日	令和2年4月18日	教科	国語科	担当	ホール千晴
単元名	「登場人物の関係をとらえ、人物の生き方について話し合おう」題材「海の命」教科書P.217～231				
単元の目標	○登場人物の関係に気をつけて読み、登場人物の生き方について考える。 ○自分の考えを友達の考えと比較して考えるきっかけをつくる。（対話的な学び）				
本時の目標	○物語の全体をつかむ。				
家庭/学校	課題の概要			ポイント	
家庭で	○全体の概要をつかむために事前に意味調べをする。 ○新出漢字をチェックし、読めるようにしておく。			○ワークシート①にあげた言葉の意味をすべて調べます。 ○漢字ドリル◇ページの漢字を読めるようにします。	
学校で	○はじめに、家庭学習(意味調べ)をしたかの確認を行います。 ○教師の範判を聞き、物語の場面(6つの場面)を確かめます。 ○登場人物(主役と対役)、時代、物語の舞台を確かめます。 ○6つの場面のうち、山場になる場面はどこかを考えます。 ○授業後、家庭で行う学習について説明を聞きます。			○ワークシート②を使います。 ○登場人物等についてまずは自分で考え、友だちと交流するなかで確かな考えへと導きます。 ○授業では意見交換をします。	
家庭で	○「海の命」の音読練習に取り組む。 ○初めて読んだあとの自分の考えを書く。 (A～Dまでの4つの質問に対する自分なりの答え)			○最低3回は読みます。 ○ワークシート③の上半分を書いて、次の学習にそなえます。	

家庭でやっておくことを
確かめ確実に実行します

小学部の場合は、横につ
いて支援、中・高の場合
は見守りをお願いします

事後の課題を確実にこな
してください

オンライン授業は家庭との共同作業です

第二の担任である皆様へのお願いを書いています。事前学習を進めるうえでの参考にしてください。

出された課題は確実にこなします。

課題や宿題のマルつけも保護者をお願いします。担任にはまとめて提出します。

第二の教室(家庭)で指導をする第二の担任(保護者)へのお願い

- 学校では、上で示す内容をすべて家庭で学習していることを前提に授業を進めていきます。
- オンライン学習で行うことができる時間は極めて限られています。新出語句調べは確実に行って下さい。また、漢字については、読めるようにしておいてください。子供の実態に応じて、ルビをふるなどの支援をお願いします。
- 事前の音読は、特に課題とはしていませんが、オンライン学習における学習の質を高めるため、積極的に音読に取り組んでいただきたいと思います。ご協力、よろしくお願いいたします。
- ワークシート③も同様です。子供が次のオンライン学習で自分の考えを発表できるよう、A～D までの 4 つの質問の自分なりの答えを書かせておいてください。

来週までの宿題

- ワークシート③(A～D までの4つの質問の自分なりの答えを考え、書いてくる。(絶対に何か書く)
- 漢字ドリル◇ページから△ページまでの新出漢字の読み書き練習(定着するまで繰り返し行って下さい)。
- 漢字が定着しているかどうか、家庭でミニテストを行って下さい。その際、漢字ドリル★ページを使うと簡単かつ効果的な方法で定着度を測ることができます。

※宿題は、マルつけや確認も含めて、保護者の皆様をお願いします。対面授業が始まりましたら担任がまとめてチェックしますので、確実に保管しておいてください。子供たちには、「学校が始まったら先生に出すから、きちんとしましょう」と声をかけ、励まし、頑張りを認め、ほめてあげてください。

漢字や計算のテストをすることも大切です

「オンライン授業ならではの」のお願い

【ZOOM接続のご支援をお願いいたします】

- ZOOMアプリケーションのインストールをお願いします。
- ミーティングIDとパスワードの事前確認が必須です。

【授業にあたっての注意事項】

- 適切な服装をする。カメラに不適切なものは写さない。バーチャル背景を使用しない。
 - 発言の許可なしに、マイクをオンにして、大きな声を出さない。
 - ※授業妨害などある場合は、待機室へ移動させます。さらにひどい場合は、先生が退出(再度授業に参加できない)させます。
 - 生徒のプライバシーを守るため、授業の録画をしない。
 - ※録画したものをSNS等で公開することは犯罪行為です。
- 以上、保護者の責任で守らせてください。

ピンチをチャンスに！

新型コロナウイルスにより学校は存続の危機に！

授業が受けられない → 日本語学習の危機

ピンチをチャンスに変えましょう！

教師→家庭と連携した学習に取り組む絶好のチャンス！
→ICT機器を活用した授業に習熟する絶好の機会！

生徒→家庭学習(自学)の習慣をつける絶好のチャンス！
親 →子どもの学習を支援するまたとない機会！

ワシントン日本語学校教員は、
オンライン授業の実現に向けて努力中です。
精一杯頑張りますので、
ご支援の程よろしくお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。
今から、デモ授業をご覧くださいませ
す。